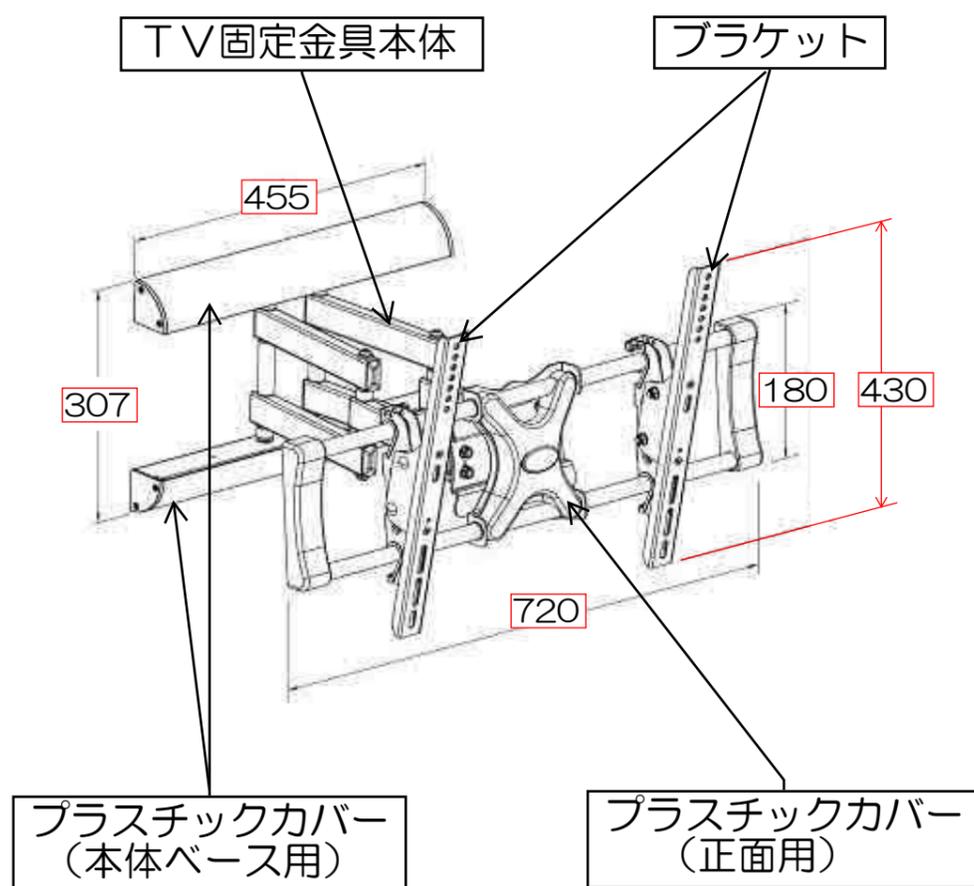


## TV壁掛け金具 (KLC-501N) 商品取付け説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ※ 十分な技術、技能、経験を有する取付け工事専門業者が施工を行ってください。
- ※ 組立設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく組立設置をしてください。
- ※ 設置作業は必ず二人以上で行ってください。一人での作業はテレビの落下やケガ、破損等の原因となります。また設置手順を十分把握してから施工作業を行ってください。
- ※ 組立作業をする場所は、カーペットや毛布を敷いて製品や床等に傷を付けないように注意して下さい。
- ※ 強度の弱い壁、設置箇所が平面でない場所への設置はできません。
- ※ 作業を行う前に、テレビの電源プラグはコンセントから抜いてください。
- ※ この説明書を読んだ後は大切に保管してください。

### 取り付け完成図・寸法図



## 安全に正しくお使いいただくために

### ⚠ 警告

### ⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

#### 絵表示の例



⚠ 記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

### ⚠ 警告

### ⚠ 注意

- 工事専門業者以外は取付け工事を行わないでください。工事の不備により、落下して、けがの原因となります。
- 荷重に耐えられない強度の弱い壁、設置箇所が平面でない場所への設置は行わないでください。落下して、ケガの原因となります。
- 設置作業は必ず二人以上で行ってください。一人での作業はテレビの落下やケガ、破損等の原因となります。
- 設置後に必要以上の力で引っ張ったり、また人がぶらさがったり、寄り掛かったりしないでください。
- ネジ止めをするときは、締め付け不十分や締め付けすぎないようにしてください。

- 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所に設置しないでください。テレビに悪影響を与え、火災、感電の原因となることがあります。
- 垂直面以外の壁面に設置しないでください。仰向けや横倒し、逆さまに取付けて設置しないでください。内部が高温になって火災の原因となることがあります、また落下してケガの原因となります。
- 振動の多いところ、衝撃や大きな力がかかる場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりしてケガの原因となります。
- 部品を改造したり、正規の使いかた以外の使いかたをしないでください。落下してケガの原因となります。

● **取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。**

#### その他の注意

- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。光や熱の影響で変形、変色の原因となることがあります。
- お手入れは、やわらかい乾いた布でふいてください。ひどく汚れているときは、水で薄めた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは塗装がはがれたりしますので、使用しないでください。
- 粘着性のテープやシールを貼らないでください。壁掛け金具表面を汚すことがあります。

裏面もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。

※ 改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

# 部品一覧

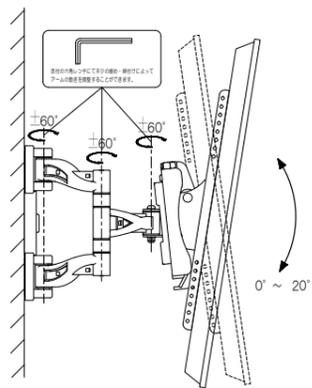
※ご注意：組立ての前に部品の数量をご確認ください。

部品一覧 (1)					
	TV固定金具本体	1個		ブラケット	2個
	プラスチックカバー 施工ビス 本体ベース用	2個 8本		プラスチックカバー 正面用	1個
	六角レンチ (大・小)	各 2個		スパナ	1個
	コードバンド	3個			

部品一覧 (2)													
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	ブラケット取付け用部品は ビニール袋に種類別に 梱包してあります。
A		ボルトM4x12	4個	F		ボルトM5x35	4個	K		ウォールアンカー	4個		
B		ボルトM4x16	4個	G		ボルトM6x35	4個	L		ワッシャー	4個		
C		ボルトM5x16	4個	H		ボルトM8x35	4個	M		樹脂スペーサー	4個		
D		ボルトM6x16	4個	I		角型ワッシャー	4個	A~Hはテレビに合わせたサイズのボルトを 選んで使用してください。 使用しない部品は余ります。					
E		ボルトM8x16	4個	J		ウォールボルト8x50	4個						

## <製品仕様>

対応テレビ寸法：32インチ～50インチ  
 テレビ取付け寸法：VESA規格 600ミリ×400ミリ  
 材質：スチール  
 仕上げ：黒塗装  
 耐荷重：約50キログラム



(3)

## 【壁面への取付】

1 壁面へTV壁掛け金具本体を取り付けます。

下地がレンガ・コンクリート・石の場合

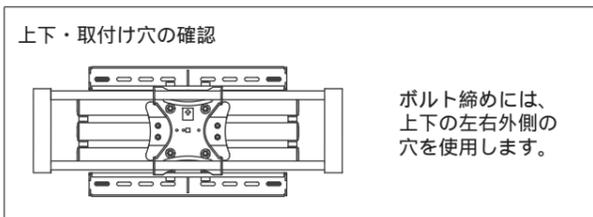
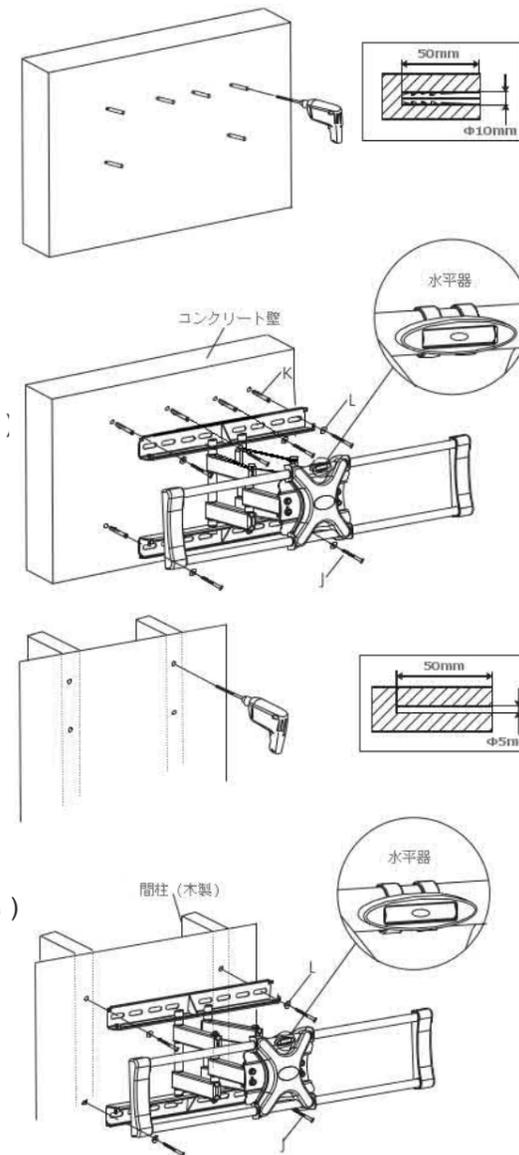
- ・壁面の材質の強度を確認して下さい。
- ・TV壁掛け金具を設置する壁面は、テレビや壁掛け金具の総荷重に耐え、地震や想定される振動などに十分耐える様に施工を行って下さい。
- ・取付位置に印をつけます。
- ・あらかじめ、10mm径ドリルで深さ50mm以上の下穴を開けて下さい。位置が水平であることを確認して下さい。 (本体の水平器で確認して下さい)
- ・壁面取付用ウォールアンカー (K) をそれぞれの下穴に取り付けた後、ウォールボルト (J) とワッシャー (L) を使用して取付けて下さい。

**注意** 添付のウォールボルト、ウォールアンカーは取付強度を保証するものではありません。取付ネジは状況に応じて、お客様にてご用意下さい。

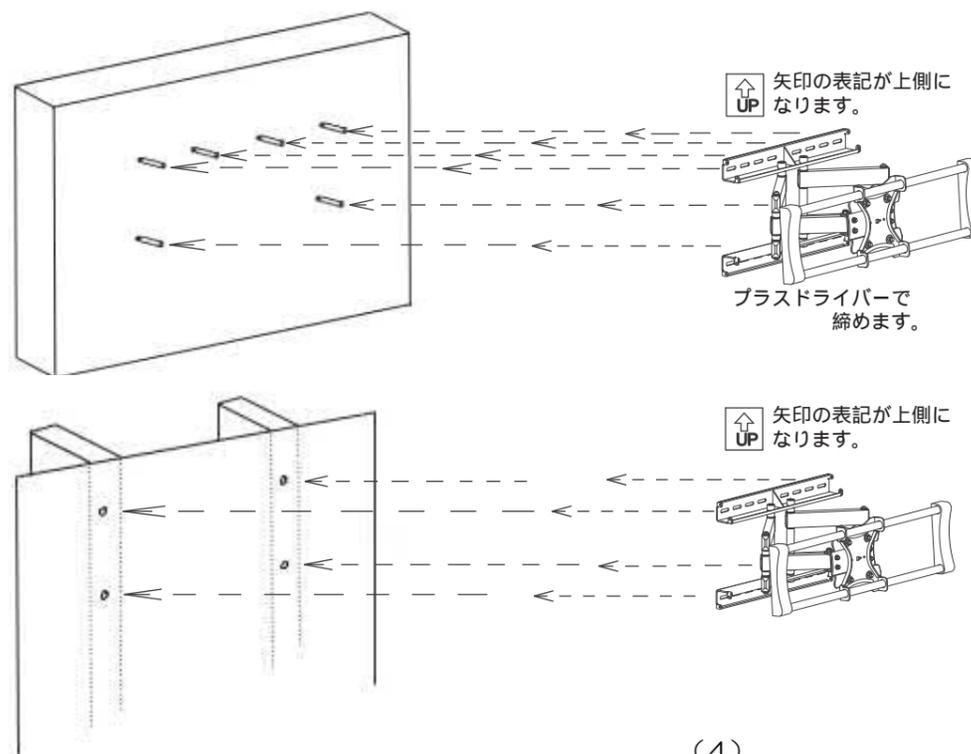
下地が木の場合

壁面の材質の強度を確認して下さい。

- ・TV壁掛け金具を設置する壁面は、テレビや壁掛け金具の総荷重に耐え、地震や想定される振動などに十分耐える様に施工を行って下さい。
- ・取付位置に印をつけます。
- (取付位置は間柱の中心をとらえる様に施工して下さい。)
- ・左右方向の印の位置は40cm以下にならない様にして下さい。
- ・あらかじめ、5mm径ドリルで深さ50mm以上の下穴を開けて下さい。位置が水平であることを確認して下さい。 (本体の水平器で確認して下さい)
- ・4本のウォールボルト (J) とワッシャー (L) を使用して取付けて下さい。



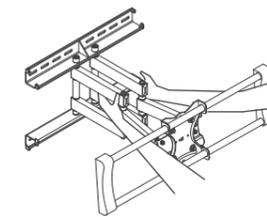
ボルト締めには、上下の左右外側の穴を使用します。



(4)

**注意** 添付のウォールボルトは取付強度を保証するものではありません。取付ネジは状況に応じて、お客様にてご用意下さい。

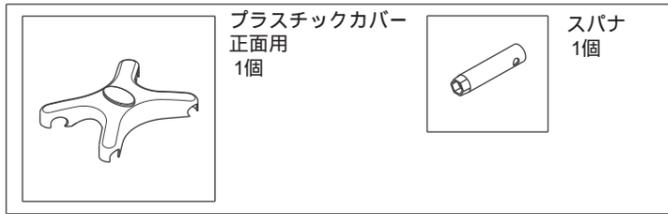
**ワンポイント**  
 図の様にバーの間に腕を通して金具を持ちますと、安定して持つことができます。金具を持ち上げたり移動したりする際には、本体アーム部分での指詰めなどにご注意ください。



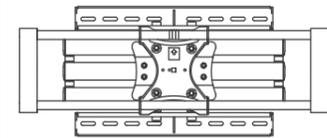
## 2 TV固定金具本体の傾きを調整します。

1で取付けた金具を水平になるように調整します。

使用する部品



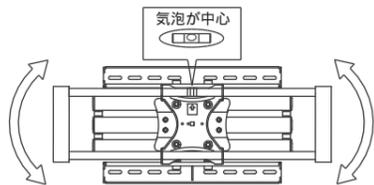
水平器位置の確認



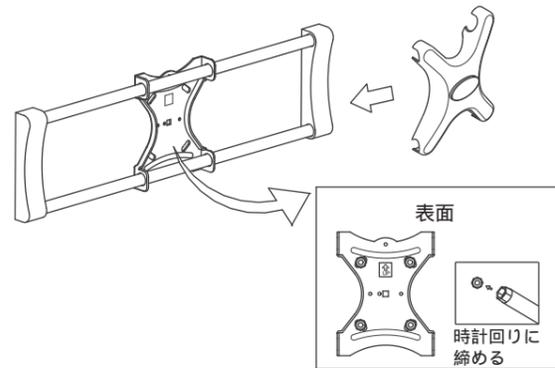
水平器は上部バーの中心にあります。

水平器には若干の誤差がありますので、目安としてご使用ください。

アームユニットの固定ボルトを緩め、水平器の気泡が図の位置になる様に手でアームユニットを動かし調整します。

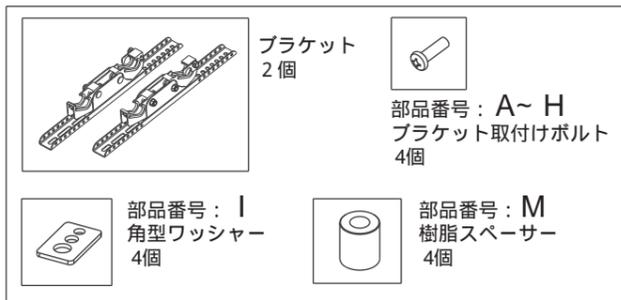


位置が決まったら、専用スパナで固定ボルトを締め、アームユニット中央にカバーを取付けます。



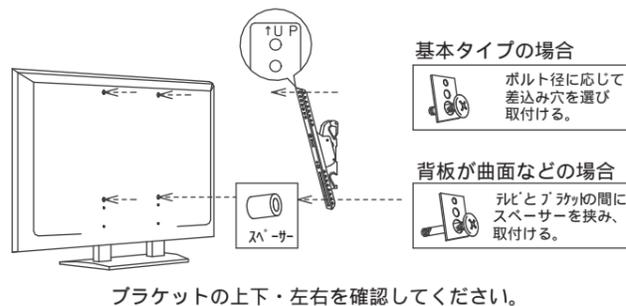
## 3 テレビにブラケットを取付けます。

使用する部品



テレビ裏面のボルト穴に合うボルトを部品袋（A~H）から選び、ブラケットを固定します。

テレビの大きさやメーカーにより、使用する穴位置が異なります。ボルトで締める前に、取付けの穴位置をご確認ください。



ブラケットの安全カバーを解除しておきます。



ツマミを反時計周りに回し、外します。



注意  
取り外したツマミは後ほど使用します。紛失にご注意ください。

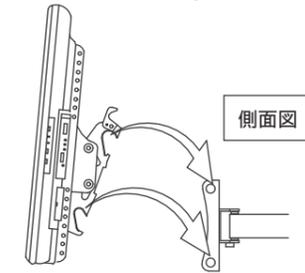
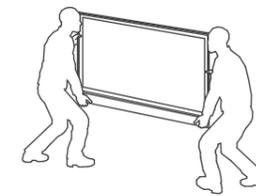


安全カバーを回転させ持ち上げます。

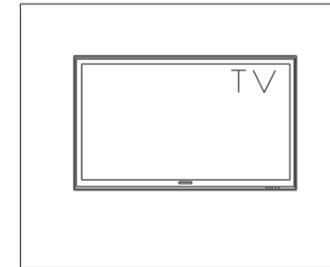
## 4 TV固定金具本体への取付け、調整をします。

安全のため、取付け作業は必ず2人以上で行ってください。

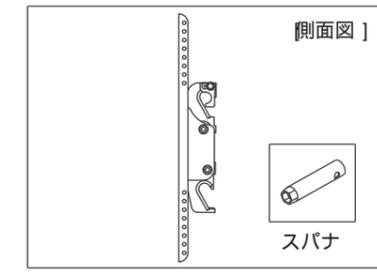
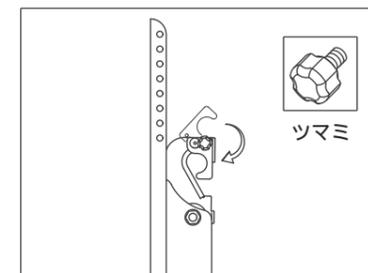
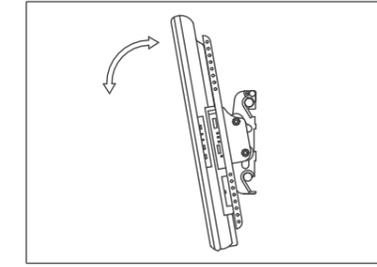
テレビの左右を持ち、ブラケットを本体アームユニットのバーに掛けます。



設置位置を確認し、位置が決まりましたら、安全カバーを締めます。

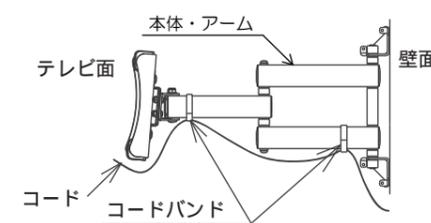


ブラケットの傾きを調整します。

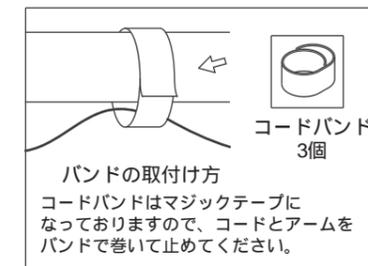


注意！ テレビの重さで傾くことがありますので、しっかり締めてください。

配線後のコードの処理をします。



アーム部分に付属のコードバンドで、コードを掛けます。

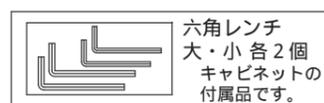


注意  
配線コード等は必ずコードバンドを使用して配線して下さい。金具本体やアームに巻きつける等の配線は絶対にしないでください。配線コードの破損や金具本体やアームの破損の原因となります。

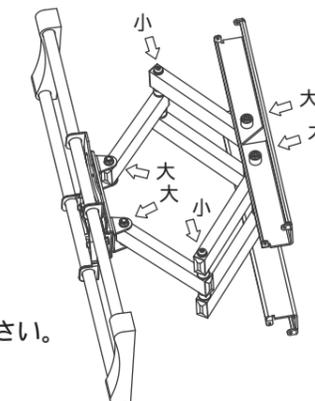
## 5 ユニットへの取付け、調整をします。

テレビ取付け後、テレビの重さによって本体アーム部が動くことがありますので、右図のボルトをしっかりと締めてください。

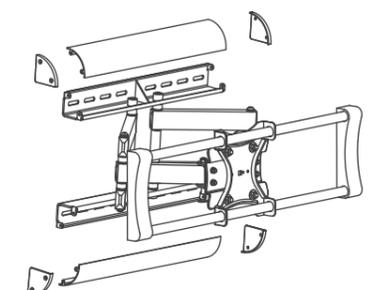
使用する部品



それぞれ上下に六角レンチをあて、片方を固定し、片方を回して締めてください。



ベースプレートにカバーを取付けます。



施工ビスで両端をとめてください。